

# 量子インターネットは JUNETの再来なのか？

## 村井 純

Murai Jun

慶應義塾大学教授

慶應義塾大学サイバー文明研究センター  
共同センター長



### Murai Jun Special Interview

インタビュー：天野昭・本誌発行人

文：石田尚人・REMEM 取締役 CTO

写真：須藤正徳・トータルプランニングオフィス取締役

SIGGRAPHAsia2023 (シドニー) で村井純先生は基調講演で「量子インターネット」の重要性について熱弁を振った。反響は大きかった。さっそく、2024年3月1日、村井先生の研究現場に押し掛けて「量子インターネット」の研究がどこまで進んでいるのかを聞いた。すると、「かれこれ8年ぐらい前から研究しているよ」とサラリとおっしゃる。そして「月までのインターネットじゃダメで、せめて火星までを含む宇宙インターネットというスケールで捉えないとね」と指を立てて、JUNET再演の雰囲気につい吸い込まれた。(天野昭)

**石田コメント** 慶應義塾大学・三田キャンパス東館に村井純教授を訪ね、インターネットの未来・量子技術について伺った。驚くべきは、インタビューする人・される人。筆者もJUNETを仕事で使ったいわばネット古参を自称していたが、大先輩二人が最先端の技術や未来をまるで喫茶店で話をするような展開を目の当たりにし、発想と年齢は関係ないことを痛感。インタビューがそして始まった。

#### 一つ目に重要なのは暗号

**天野** インターネット生誕約50年、それが量子技術で次世代はどうなる？

**村井** 計算機が変わればネットも変わる。Googleは